

# 掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ [www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html](http://www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html) をご参照下さい。

なお、内容などが変更となる場合がございますので、最新の情報は掲載元の HP などでご確認ください。

## 第一稀元素化学工業株式会社 2025 年度研究助成金の募集

第一稀元素化学工業(株)では、ジルコニウムおよびハフニウムならびにセシウム化合物を利用した独創的な

研究、創意、工夫を対象に助成金の募集を行います。詳細については、下記 HP をご参照下さい。対象者：日本国内の大学、大学院、高等専門学校、高等学校、公的研究機関等に勤務する研究者および教職員を対象

とします。助成金額：助成金総額は 2,000 万円で、1 件につき 100 万円を助成します。募集期間：2026 年 2 月 2 日(月)～4 月 10 日(金)。問い合わせ先：第一稀元素化学工業株式会社 技術本部 研究開発室 研究助成金 事務局 E-mail: [grants@dkkk.co.jp](mailto:grants@dkkk.co.jp) 研究助成金の詳細 HP (<https://www.dkkk.co.jp/company/rd/grant.html>)

## 北海道大学 ICReDD 化学反応創成 リカレント教育受講者募集

北海道大学化学反応創成研究拠点(ICReDD)は、社会人を対象とした履修証明プログラム「化学反応創成人材育成プログラム」を開講します。本プログラムは、ICReDD が推進する計算科学・情報科学・実験科学の融合的アプローチを基盤とし、化学反応の設計・発見に関する考え方を

基礎から応用まで体系的に学ぶことを目的とします。化学、材料、製薬、エネルギーなど幅広い分野において、研究開発力の向上、新しい発想の獲得、学際的視野の拡大を目指す社会人に適した内容です。授業はオンデマンドを中心に、一部対面形式で実施します。修了者には履修証明書(Certificate)および「Diploma in Chemical Reaction Design and Discovery」を授与します。詳細は下記 HP を参照して下さい。募集要項および受講申込書は下記 HP から入手可能です。募集期間：2026 年 1 月 19 日(月)～2 月 2 日(月) 詳細は HP (<https://www.icredd.hokudai.ac.jp/ja/shoumei>) を参照下さい。問合せ先：001-0021 北海道札幌市北区北 21 条西 10 丁目 北海道大学 化学反応創成研究拠点事務局 人材育成ユニット E-mail: [education@icredd.hokudai.ac.jp](mailto:education@icredd.hokudai.ac.jp)

## “掲示板”欄への掲載申込について

### ①掲載対象

- ①“掲示板”欄への掲載申込みは、本会会員を対象とした化学に関連する内容に限りま。
- ②掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③同一原稿の掲載は 1 回に限りま。
- ④講演会などの行事の開催案内は掲載できません。本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

### ②字数制限と掲載例

- ①原稿は 600 字以内で作成して下さい(英文は和文の 0.55 字で換算)。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ②掲載例として本会ホームページに最新号の PDF 版を公開しております。<https://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

### ③原稿締切日と掲載月

- ①原稿締切日は、毎月 25 日です。前月 26 日から当月 25 日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ②通知された掲載月以外に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

### ④原稿作成と投稿方法

- ①原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- ②専用フォーマット使用方法
  - A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
  - B) 機種に依存する文字の注意：機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。  
【使用できない文字例】
    - ・半角カナ；ｱｶﾀﾝ, 記号(約物)；。〔(・/ 等
    - ・ローマ数字；ⅠⅡⅢⅣ, 丸数字；①②③④
  - C) テキスト上で表現できない文字(外字, 作字)については使用を避け

て下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で代用し、投稿フォーマットの“連絡事項”に●印の指示を記入して下さい。

- D) 文書中で書式指定(上付き, 下付き, イタリック体)を希望の場合は、タグ付け(HTML 形式)をして下さい。

【見本】・上付； $P^{2+} \rightarrow P <SUP>2 + </SUP>$   
・下付； $CO_2 \rightarrow CO <SUB>2 </SUB>$   
・イタリック；*italic* →  $<I> italic </I>$

- ③原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックし、送信内容をご確認下さい。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はできませんのでご注意ください。
- ④投稿が完了しましたら、受理通知メールが発信人宛に返信されます。受理通知メールにて、受付番号、掲載予定号、投稿内容が確認できます。受理通知メールが届かない場合は、正常に原稿が受理されていないおそれがありますので、必ず受理通知メールをご確認下さい。
- ⑤投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

### ⑤送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ①原稿締切日(当月 25 日)まで：投稿フォーマットの“連絡事項”欄に先に投稿した際の受理通知メールに記載の受付番号、受理通知メール受信日と原稿差替えの旨を記入し再投稿して下さい。その際、E-mail にて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ②原稿締切日以降は原則として訂正はできません。

### ⑥問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局  
E-mail: [kakoshi@chemistry.or.jp](mailto:kakoshi@chemistry.or.jp)

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部  
電話(03)6807-8212 E-mail: [kakou-shi@sanbi.co.jp](mailto:kakou-shi@sanbi.co.jp)